

和歌山盲学校 マンスリータイムズ

令和4年度 1月号②

和歌山盲学校展を開催しました！

1月19日から29日の期間、和歌山市にある和歌山城ホールにおいて、「和歌山盲学校展」を開催しました。この作品展は県教育委員会「わかやまスクールパワーアップ事業」を活用し、盲学校のみんなの日頃の学習や取組をとおして、和歌山盲学校を多くの方に広く知っていただくことをねらいとして実施しました。今回は、和歌山工業高等学校のご協力を得て、和歌山盲学校マスコットキャラクター「ワモーちゃん」を立体化し、盲学校のみんなが筆や手を使って色を塗って作成した「私のワモーちゃん」や、美術や自立活動の時間に作成した作品、日々の生徒たちの活動の様子を写真パネルで紹介しました。多くの方が来場してくださり、たくさんの感想を寄せてくれました。その一部を紹介します。

- ・工業高校とのコラボなどがあり、魅力的な作品がたくさんありました。
- ・写真でのみんなの笑顔がとても印象的でした。
- ・盲学校のことはじめて知りました。生徒さんのいろいろな体験の様子を見てよかったです。
- ・こういった展示にでも行かない限りは知ることができないことが多く、非常によい経験になりました。



和歌山盲学校マスコットキャラクター
ワモーちゃん

開催初日にはワモーちゃんの作成に関わった和工の生徒さんも来てくれました！



学校給食週間

1月24日から30日は「全国学校給食週間」です。

学校給食は明治22年（1889年）に山形県鶴岡市の私立忠愛小学校で貧困児童を対象に行われたのがはじまりです。今年为学校給食週間は、給食人気投票の結果1位と2位の献立、和歌山県産の食材を使用した献立が登場しました。また、給食時間に今日の献立と好きな献立などを放送しました。25日（水）は、和歌山県産のさばを使用した献立を予定していましたが、残念ながら雪のため臨時休校となりました。3月にさばを使用した献立を予定しています。楽しみに待っててください。写真は、30日（月）の給食です。職員の人気投票1位の「こぎつねずし」、和歌山県産のたちうおを使用した「たちうおフライ」、「白菜のみそ汁」、「牛乳」です。この機会に、給食に関心を持ってもらえたらうれしいです。



盲学校にも 雪がつもったよ！

1月24日（月）の夜から、和歌山市にも雪がつもりました。25日は臨時休校となりましたが、みんなが登校した26日の朝も、中庭や築山はふかふかの雪でおおわれていました。大きな雪だるまを作ったり、そり遊びをしたり、雪の冷たい感触を楽しんだり…南国の和歌山でこれだけの雪がつもるのはとてもめずらしいこと。日頃なかなか経験できない雪遊びを楽しみました。

